



2026 年 2 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社トレジャー・ファクトリー

代表者名 代表取締役社長 野坂 英吾

(コード番号 3093 東証プライム)

問合せ先 取締役管理統括 小林 英治

(TEL. 03-3880-8822)

2026 年 1 月 月次売上概況（単体）

		売上高前年同月比（単位：％）				店舗数（単位：店）		
		全店		既存店		出店	退店	全店舗数
		当期	前期	当期	前期			
	3 月	112.4	120.9	104.4	108.9	3	1	212 (4)
	4 月	110.8	120.3	103.6	108.1	3	0	215 (4)
	5 月	113.3	118.4	105.2	107.2	1	0	216 (4)
	6 月	108.4	122.3	100.3	112.8	3	0	219 (4)
	7 月	109.0	114.8	101.6	105.0	4	0	223 (4)
	8 月	121.0	116.4	111.4	105.3	3	0	226 (4)
	上期計	112.3	118.9	104.3	107.9	17	1	226 (4)
	9 月	114.5	119.2	105.7	107.2	1	0	227 (4)
	10 月	115.9	113.2	106.6	101.6	3	1	229 (4)
	11 月	115.2	121.6	105.7	109.9	4	0	233 (4)
	12 月	112.3	119.4	103.4	108.9	2	1	234 (4)
	1 月	115.3	121.3	106.2	110.6	0	0	234 (4)
	2 月		119.1		109.9			
	下期計		119.0		107.9			
	累計		118.9		107.9			

【月次コメント】

1 月の売上高は、全店で前年同月比 115.3％、既存店で同 106.2％となりました。これにより、53 か月連続で既存店売上高が前年同月を超えました。当月は前年と比較して休日日数が 1 日多かったことによるプラス影響があったものの、それ以上に主力の冬物商品や雑貨カテゴリーが堅調に推移したことが、全体の業績を大きく押し上げました。商品面では、月を通して気温が低く推移したことにより、冬物衣料が売上を牽引いたしました。また、服飾雑貨やホビー、生活雑貨等のカテゴリーも伸長しており、天候要因に加えて底堅いリユース需要を着実に取り込むことで、好調な業績が続いています。

【出退店情報】

該当事項はありません。

- 注 1 月次売上概況として公表する各数値は、速報値であり、次回以降の更新時に修正の可能性があります。
また、当該資料については、監査法人による監査は受けておりません。
- 注 2 既存店は、前期通年稼動した店舗と定義しております。
- 注 3 ％で表示した数値は前年同月比であり、売上高には、店舗売上に該当しない売上や F C 店、子会社の店舗の売上は含みません。
- 注 4 店舗数は、国内の直営店と F C 店の合計であり、F C 店舗数（出店数・退店数は発生した場合のみ）を括弧書きで記載しております。子会社の店舗は含んでおりません。
- 注 5 月次売上概況は、土・日・祝日を除いた翌月 7 営業日目を目処に開示します。なお、開示時期については都合により予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。